

# 「中堅・中小企業のグローバル展開における外国人留学生等の活用セミナー」

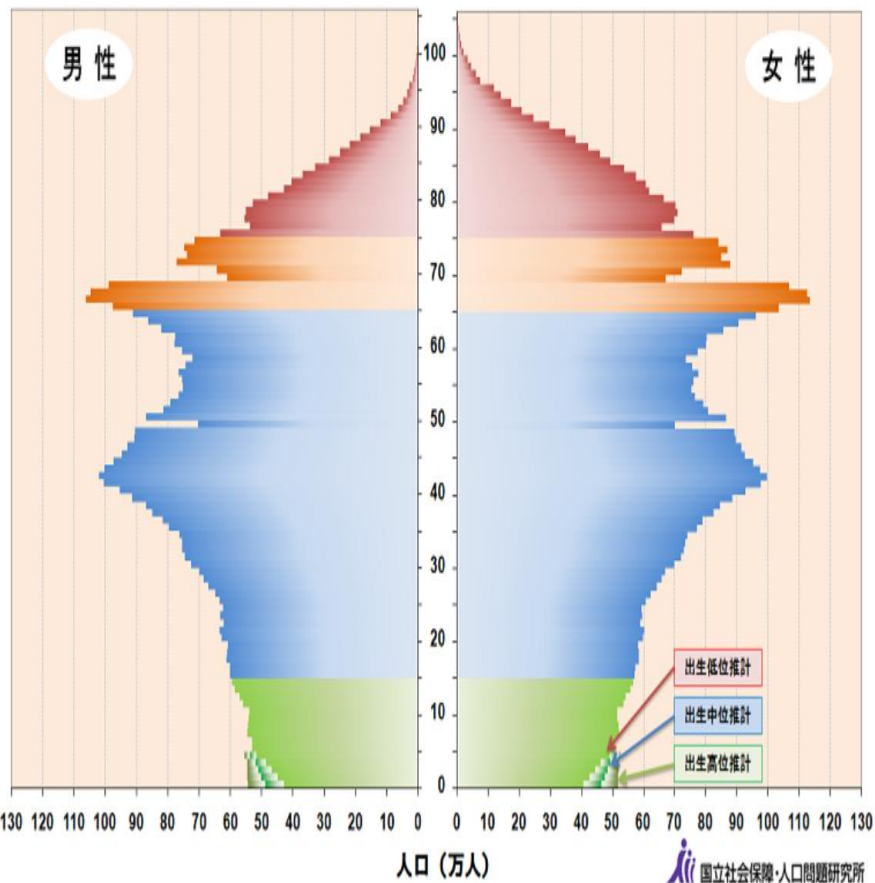
## パネルディスカッション

# 日本の生産年齢人口の予測

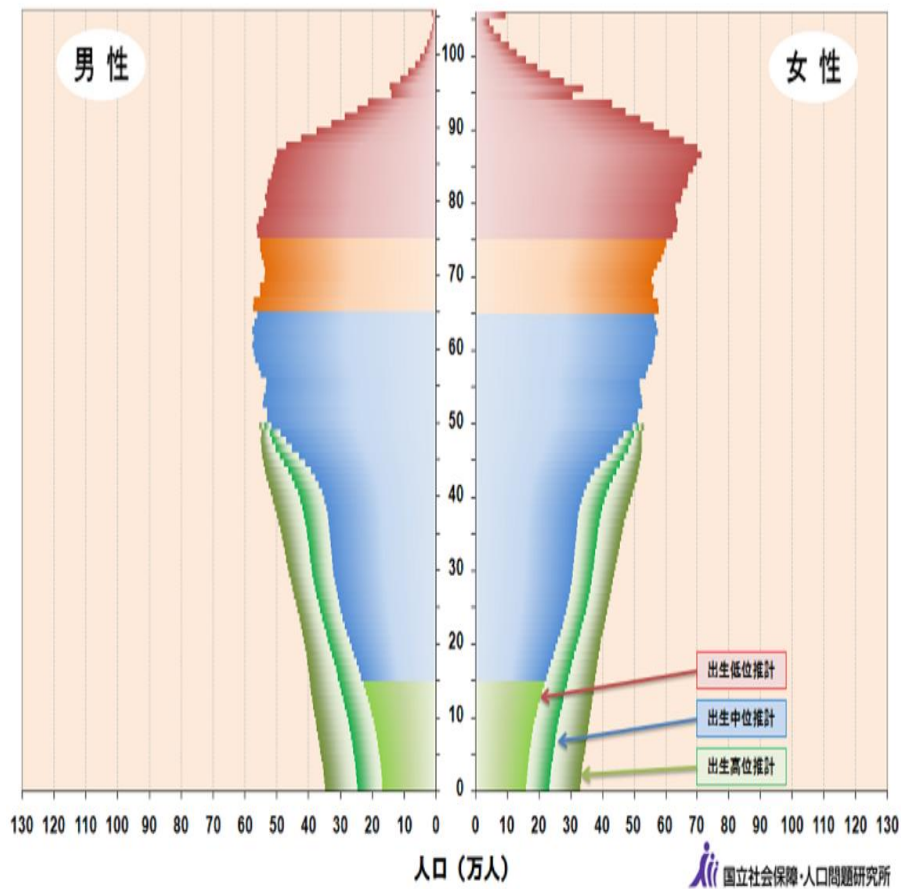
## 人口ピラミッドの比較推計

2015年は2.3人の現役世代（20～64歳）が1人の高齢者の支え手。2060年は同1.2人に減少。

2015年

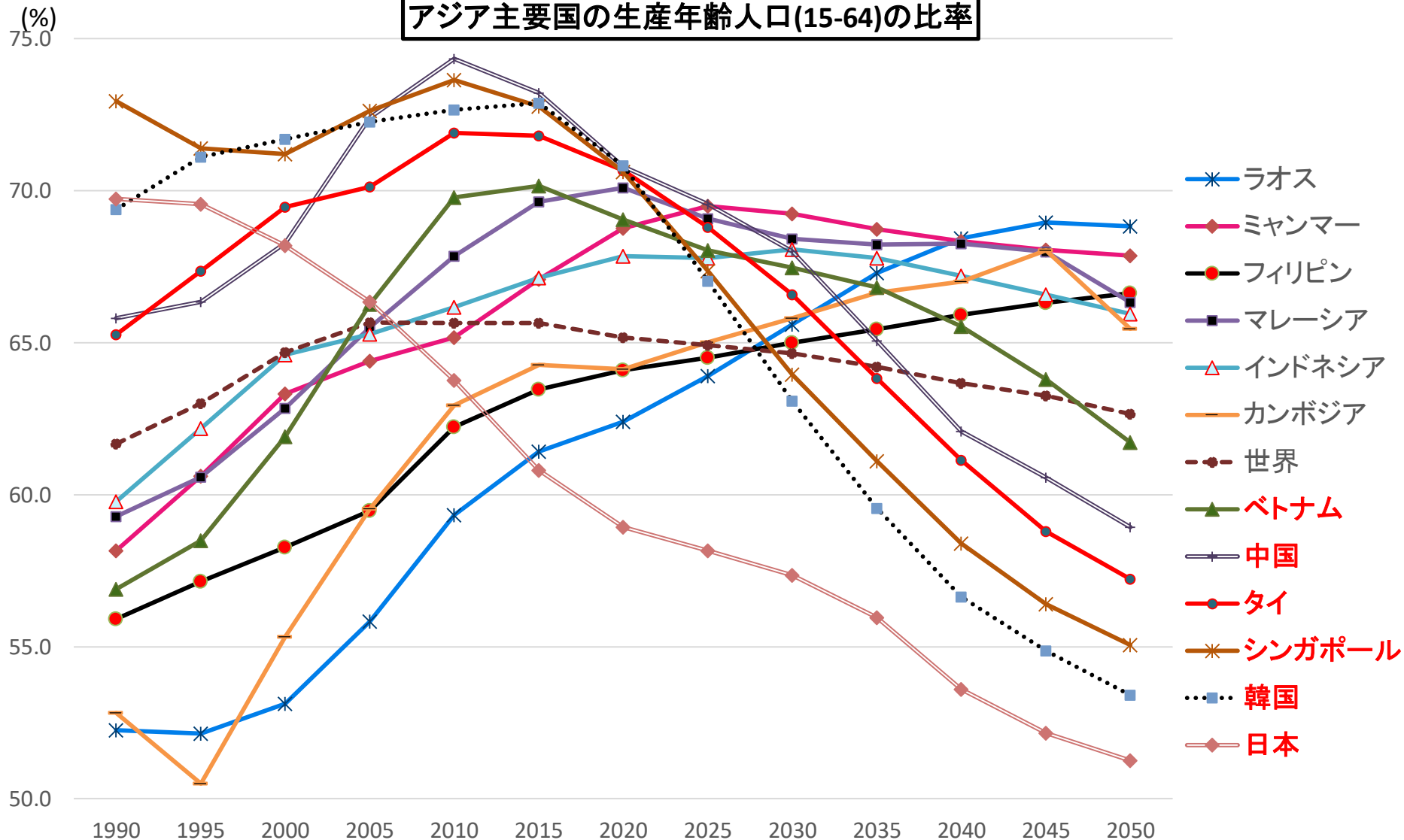


2060年



# アジア各国の生産年齢人口の推移予測

アジア主要国の生産年齢人口(15-64)の比率



# 中堅・中小企業の海外事業を支える人材とは



【日本人社員】  
(新卒、中途採用、  
派遣社員、  
アルバイト、女性、  
企業OB/OG)

【外部人材】  
(コンサルタント、  
JETROの専門家、  
公的機関の専門家  
等)



需給のミス  
マッチ



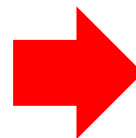
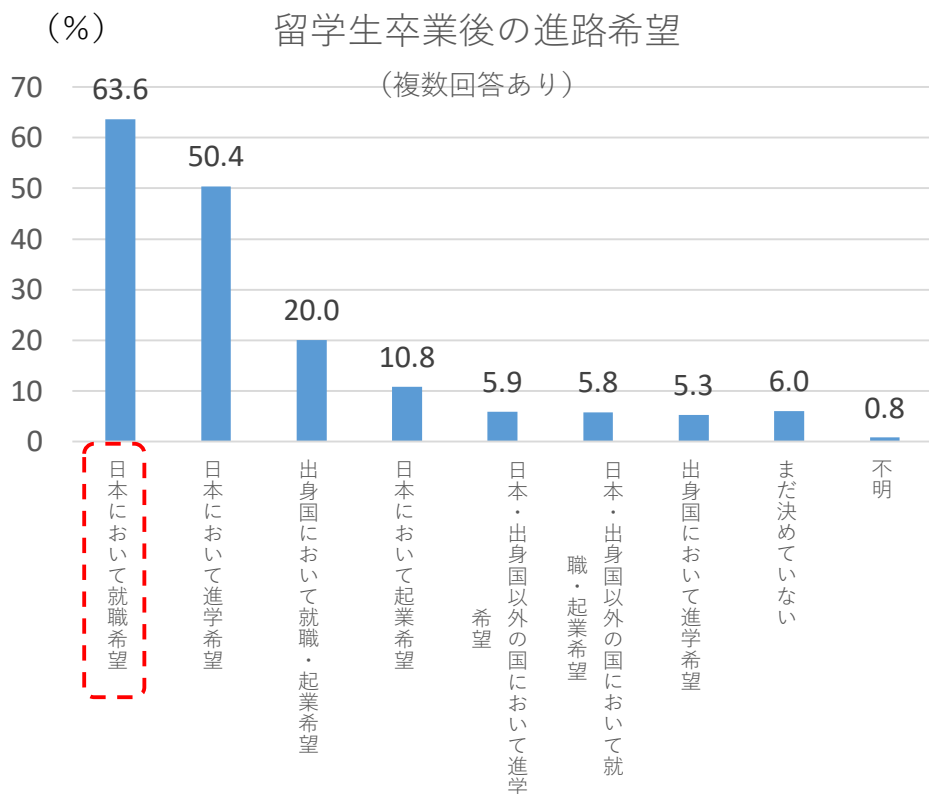
【外国人留学生等】✓  
・ **23万9,287人**  
(平成28年5月現在)

【日本で就労する  
外国人材】  
・ **約108万人**  
(平成28年10月現在)

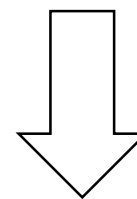


# 訪日留学生の卒業後の進路希望と就職状況

- 留学生全体の卒業後の進路の希望の調査(複数回答)では、「日本で就職を希望」(63.6%)する者が最も多く、次いで「日本で進学希望」(50.4%)する者が多い。
- 一方、実際に日本で就職している者は卒業留学生のうち3割程度となっている。



卒業 (修了)  
留学生※  
40,879人



日本で就職: **12,325人** (30.2%)

日本で進学: **12,265人** (30.0%)

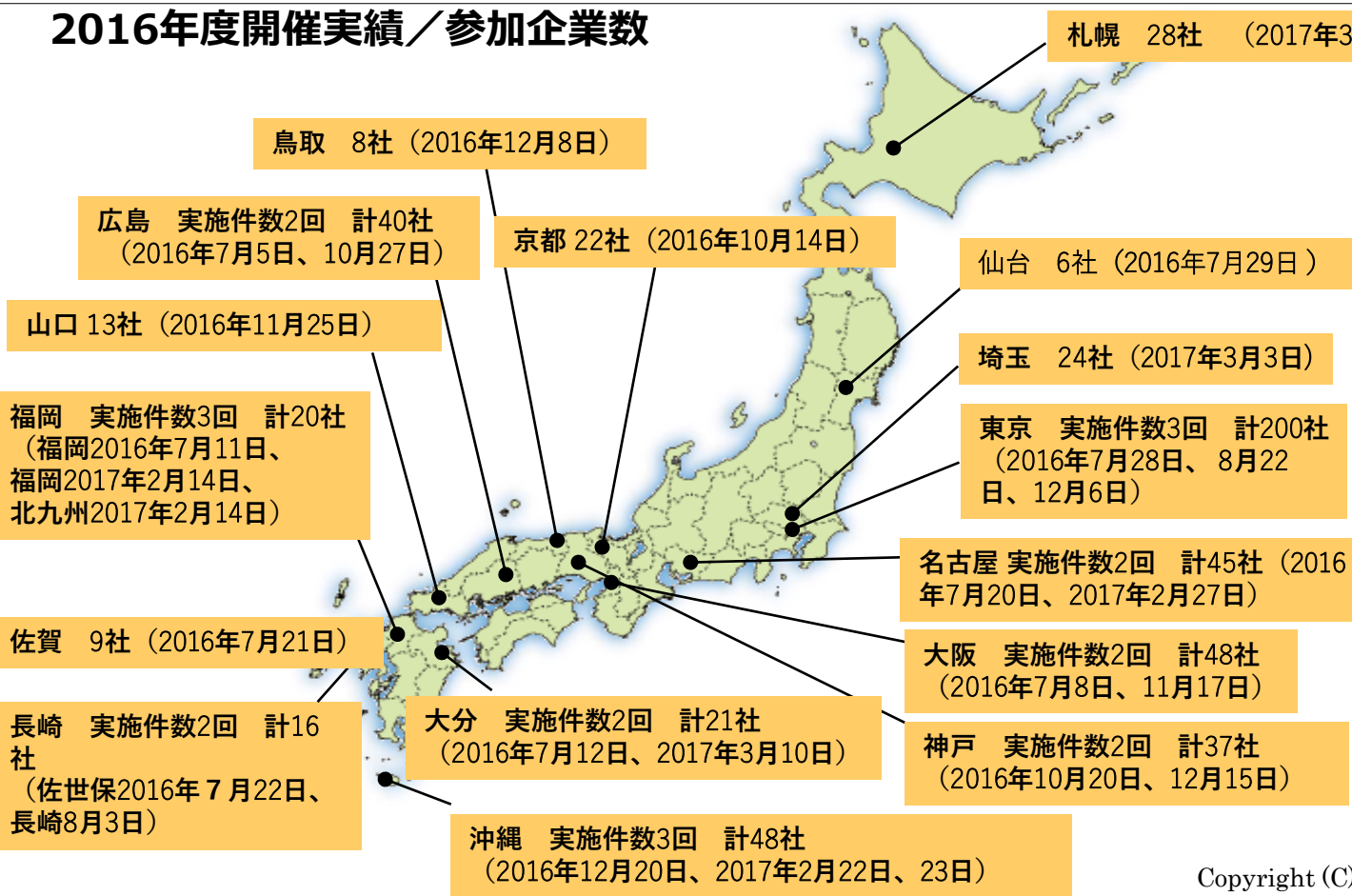
(出所) (独) 日本学生支援機構  
「平成27年度 外国人留学生進路状況・学位授与状況調査結果」

(出所) (独) 日本学生支援機構「平成27年度私費外国人留学生生活実態調査概要」

# 外国人材の採用・定着支援の取り組み

- JETROは外国人材ニーズに対応する取り組みを強化。新輸出大国コンソーシアム事業の一環として、外国人材の採用・定着、異文化マネージメントの理解促進のため、8人の専門家と共に全国津々浦々で実践的ワークショップ及び個別面談を実施しています。
- 2016年度は全国28カ所にてワークショップを実施し**585社を支援**。**2017年度は開催地の拡大など、地域の外国人材ニーズの対応を強化**。

## 2016年度開催実績／参加企業数



(福岡でのワークショップの様子)



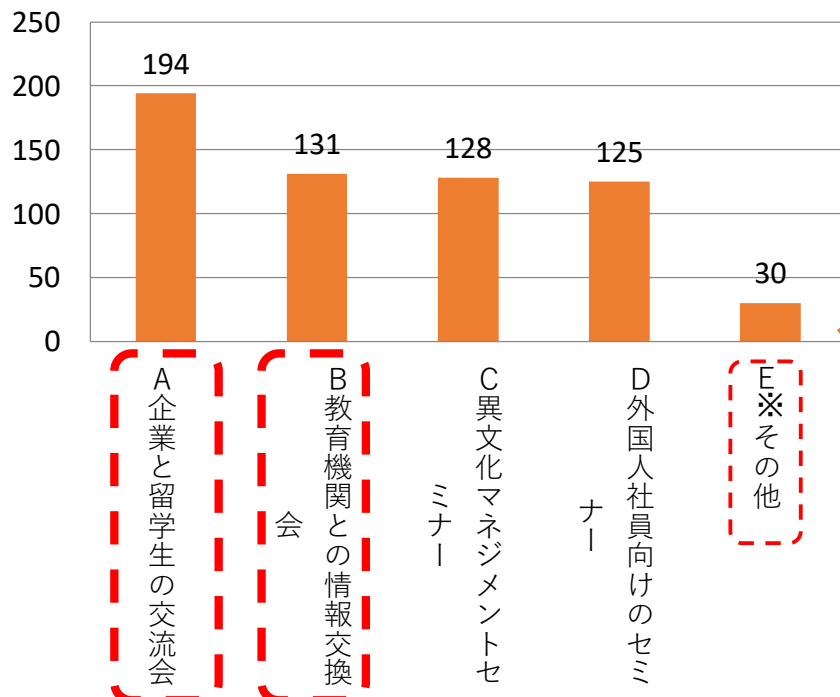
(東京でのワークショップの様子)

# ワークショップ参加企業の課題とジェトロへの期待

- ▶JETROが全国で実施したワークショップでの調査（複数回答）では、「あったら良いと思う取り組み」として「**企業と留学生の交流会**」が最も多く、次いで「**教育機関との情報交換会**」が多い。
- ▶企業と留学生や教育機関等との交流の場の少ないことが訪日留学生等の就業機会を逃している主因と思われる。

## あったら良いと思われる取り組み

（有効回答数356社、複数回答あり）



### <“E その他”と回答した方のコメント>

- ・企業と外国人社員、グローバル人材（日本人含む）の交流会
- ・両親に外国籍を有する学生、日系人との意見交換会
- ・外国人社員の日常サポートのためのセミナー
- ・インターンシップ事業
- ・企業と人材とのマッチングイベントの開催
- ・専門家による個別対応
- ・外国人向け貿易の基礎知識セミナー
- ・インターンシップに係る費用の助成

# 本日のテーマ

1. 各教育機関の概要と輩出する外国人材
2. 企業へのアクセス
3. 教育機関から見た外国人材の定着
4. フロアーからの質疑応答